

【学部1・2年生対象】
インターナショナル・ステッヂース(三)説明会

2025年11月28日(金) 12:15~12:50
グローバル連携センター

インターナショナル・ステディース(三)とは？

【概要】

この科目は、農大生が正課外で行うさまざまな活動を通じた学びを推奨し、それらの活動を農大の単位として認定するものである。

主に夏休みや春休みを利用して、一定の条件を満たした海外プログラムに参加する方が単位認定される。

後学期開講授業。

学部1、2年生対象。※2024年度以降入学者



対象となる海外プログラム

内容



- (a) 講義/演習系プログラム
(大学等の講義、語学研修等)
- (b) 実験/実習/研修系プログラム
(農業実習、インターンシップ等)

実施団体



海外協定校または十分な実績のある団体であること

時間数



農大における2単位に必要な学修時間が確保されたプログラムであること

	内容例	必要時間数
(a) 講義・演習系プログラム	大学等の講義、語学研修など	授業時間：2時間×15回＝30時間、自習時間：4時間×15回＝60時間 合計学修時間：90時間
(b) 実験・実習・研修系プログラム	農業実習、インターンシップなど	授業時間：4時間×15回＝60時間、自習時間：2時間×15回＝30時間 合計学修時間：90時間

対象となるフロクダム（オンラインの場合）

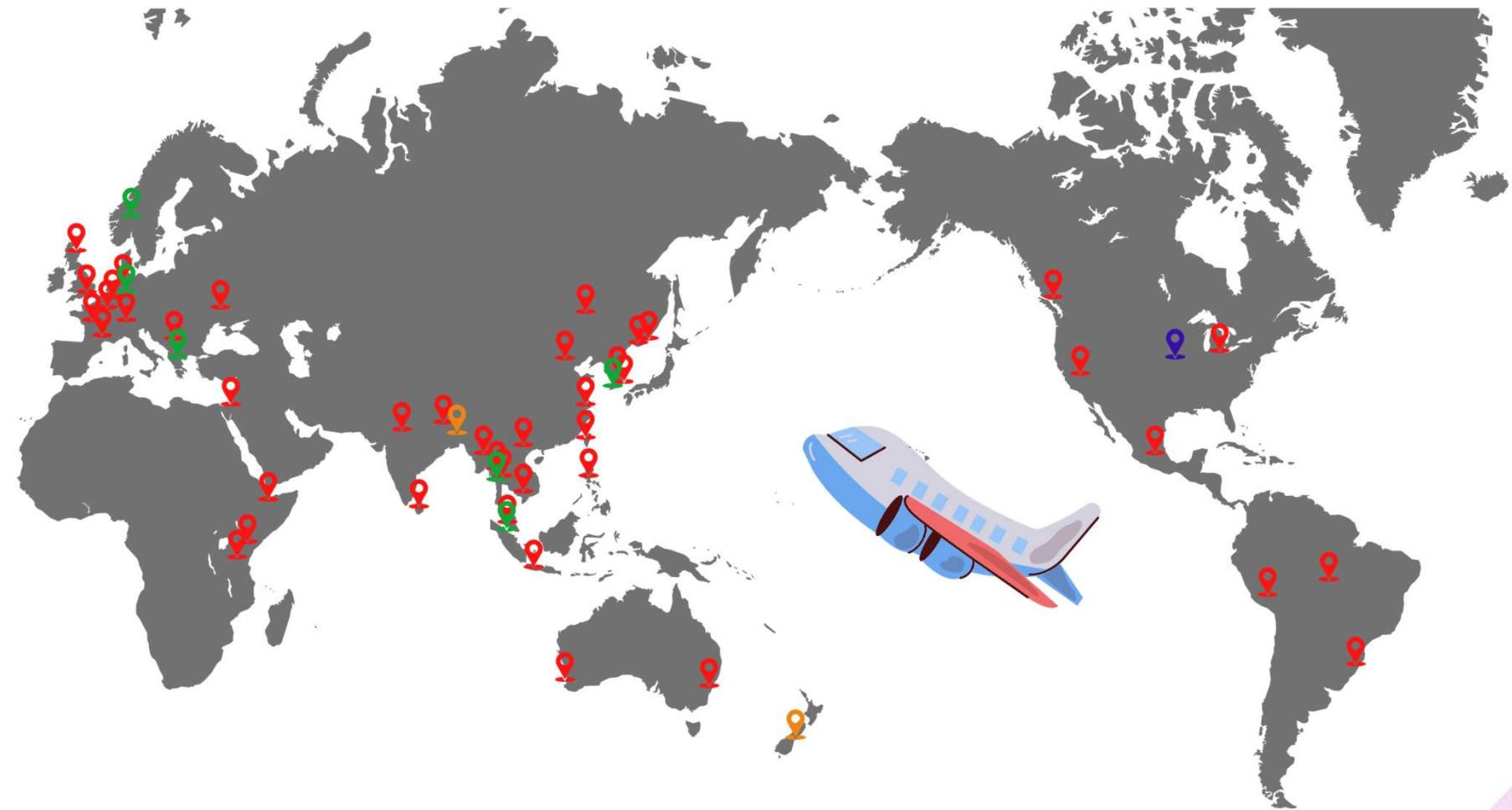
オンライン授業がある場合は、2/3が海外で行われるプログラムであること。

ただし、海外協定校が実施するプログラムはオンライン講義のみであっても、対象となる。



海外協定校54校、世界37国・地域

(学部間協定校含む)



Partner Universities - University Level -

**Asia:**

China	China Agricultural University, CAU Shanghai Jiao Tong University, SAB-SJTU
Taiwan	National Chung Hsing University, NCHU
S. Korea	Kyungpook National University, KNU Kangwon National University, KNU
Philippines	University of the Philippines Los Baños, UPLB
Vietnam	Vietnam National University of Agriculture, VNUA
Cambodia	Royal University of Agriculture, RUA
Lao PDR	National University of Laos, NUOL
Thailand	Kasetsart University, KU
Myanmar	Thammasat University, TU
Nepal	Yezin Agricultural University, YAU
Sri Lanka	Agriculture and Forestry University, AFU
India	University of Peradeniya, UoP
Mongolia	CCS Haryana Agricultural University, CCSHAU
Malaysia	Mongolian University of Life Sciences, MULS
Indonesia	Universiti Putra Malaysia, UPM
	Bogor Agricultural University, IPB

Middle East:

Israel	The Hebrew University of Jerusalem, HUJI
--------	--

Africa:

Djibouti	Djibouti University, DU
Tanzania	Sokoine University of Agriculture, SUA
Kenya	Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology, JKUAT

North America:

Canada	The University of British Columbia, UBC
USA	Michigan State University, MSU
	University of California, Davis, UC Davis

Latin America:

Mexico	Universidad Autónoma Chapingo, UACH
Brazil	Universidade de São Paulo, USP
	Universidade Federal Rural Da Amazônia, UFRA
	Universidad Nacional Agraria La Molina, UNALM

Europe:

U.K	University of Reading, UoR
Netherlands	University of the Highlands and Islands, UHI
France	Wageningen University, WU
	Institut Supérieur d'Agriculture de Lille, ISA
	École Supérieure d'Agriculture d'Angers, ESA
	Institut Supérieur d'Agriculture et d'Agroalimentaire Rhône-Alpes, ISARA
	École d'Ingénieurs de Purpan, INP
	Institut Polytechnique UniLaSalle, ULS
Turkey	Ondokuz Mayis University, OMU
Ukraine	National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine, NUBiP
Bosnia and Herzegovina	University of East Sarajevo, UES
Russia	Far Eastern Federal University, FEFU
	Primorsky State Agrarian-Technological University

Oceania:

Australia	The University of Western Australia, UWA
	Western Sydney University, WSU

Partner Universities ~ Faculty level~

Faculty of Applied Bioscience
USA



University of Nebraska-Lincoln

Faculty of Regional Environment Science

Thailand
Malaysia
S.Korea
Germany

North Macedonia

Norway



Faculty of Agriculture, Khon Kaen University
Universiti Teknologi MARA
Faculty of Agricultural Science, Chonnam National University
Faculty of Agricultural Science and Landscape Architecture, Osnabrück University of Applied Sciences
Faculty of Agricultural Sciences and Food /'Hans Em' Faculty of Forest Sciences, Landscape Architecture and Environmental Engineering, Ss. Cyril and Methodius University in Skopje
Faculty of Agricultural Science, University of Inland Norway

Faculty of International Agriculture and Food Studies

Taiwan

New Zealand
Bangladesh



The College of Agriculture,
National Pingtung University of Science and Technology
Faculty of Agribusiness and Commerce, Lincoln University
Faculty of Agriculture, Bangladesh Agricultural University

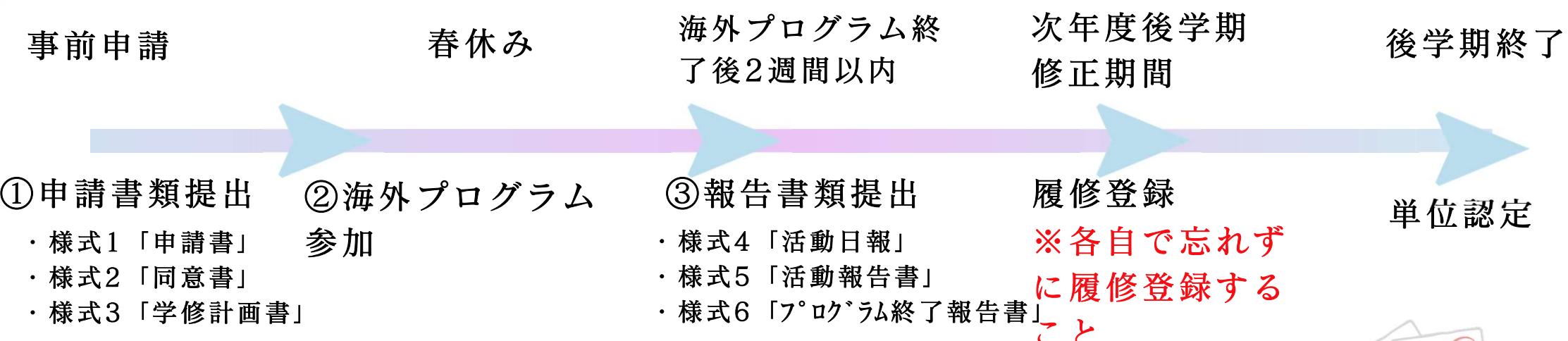
対象となるフローラム（例）

- ・UCDavis（米・協定校）
Short-Term Content-Based Programs（例）2月13日～3月13日
- ・The University of British Columbia（カナダ・協定校）付属語学学校
ASPIRE Intensive On Campus 2月23日～3月20日
- ・農大生協実施 語学留学プログラム
- ・農大の短期派遣フローラムに2回以上参加する人

対象とならないフローラム（例）

- ・民間企業が提供するオンライン英会話での学習
…協定校の提供するフローラムでない場合、2/3は海外で実施されるフローラムである必要がある。

単位認定までの流れ (春休み渡航の場合)



※①～③を全て完了している人のみが単位認定の対象となる。



提出書類

【フログラム開始前】 …提出〆切1月9日(金) 23:59

- ①申込書（様式1）
- ②同意書（様式2）
- ③学修計画書（様式3）
- ④フログラムの実施内容の分かる書類（募集パンフレットなど）

※様式はHPに掲載予定

【フログラム終了後】 …フログラム終了2週間以内 23:59

- ①活動日報
- ②報告書
- ③フログラム終了報告書
- ④授業時間数が分かる書類（時間割表など） *ある場合のみ

【提出先】

グローバル連携センター（shogaku@nodai.ac.jp）へメール添付にて送信。
原本は後日回収します。

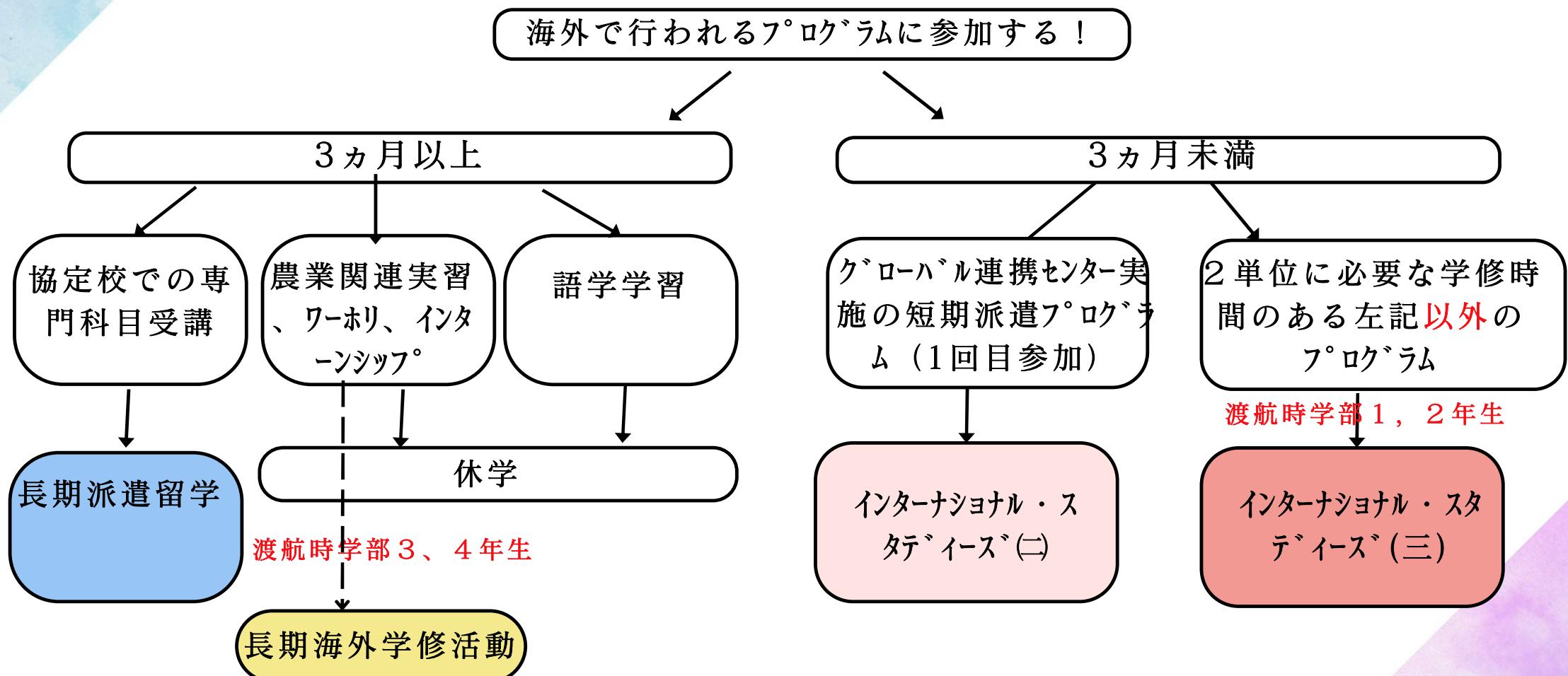
安全管理について

- ・ 本科目は、本学学生の自発的な海外経験に対し、単位認定を行うものであり、渡航や現地での活動に関し、大学は関与せず、また一切の責任を負いません。
必ず、プログラム実施団体と安全管理について確認し、保証人の承諾を得た上で活動を行ってください。
- ・ 必ず各自の責任において海外旅行保険に加入してください。
- ・ 渡航前に大学より案内する危機管理オリエンテーションを受講してください。
- ・ 外務省海外安全情報の危険レベル2以上の国・地域での活動は、本科目対象の活動として認めません。安全が十分に確保できる国・地域での活動であることを確認してください。<https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/>
- ・ 申請後、渡航までの間に危険レベルが2以上になった場合は、渡航を取りやめてください。
- ・ 現地渡航後に危険レベルが2以上に変更された場合は、途中帰国するなど安全確保を最優先とし行動を取ってください。

注意事項

- ・当該年度（2025年度）での認定はできません。
- ・今回の申請対象は、2026年7月末までに報告書が提出される活動となります。
2026年8月以降に報告書が提出される活動は次年度の申請となります。
- ・履修登録単位数の上限を超える場合は履修登録できません。（後学期配当科目）
- ・事前承認された場合であっても、報告書が期日までに提出されない、活動の結果
、必要学修時間が満たされなかった、申請内容とは異なる活動を行った等の場合は
単位認定されません。

まとめ



書類提出先・お問合せ先

グローバル連携センター
shogaku@nodai.ac.jp
公式LINE

